

★学校の教育目標	★重点計画の概要 令和6年度は、第4次日野市学校教育基本構想を受け、具体的には①児童の心を耕す道徳教育と道徳科の学習の充実 ②異学年や異学級の交流活動を充実させ、自他のよさに気付き、自己肯定感を育む活動の充実 ③児童が主体的に考え活動する機会や場を工夫し、新たなことにチャレンジできるようにすることに取り組む。「安心できる学校プロジェクトについて、学校が児童にとって安心な場であり、個々のチャレンジを支え、応援する場であることを目指す。
★目指す学校像（ビジョン）	
【目指す児童・生徒像】	
【目指す学校像】	
【目指す教師像】	

領域	中期経営目標	短期経営目標	具体的方策	評価指標・評価基準	
				取組指標	成果指標
みんなが当事者として、自ら歩む道をつくる	児童自ら課題を見付け、協働して学びを深め、課題を解決していく「一人一人を大切にした多様な学び」の実践	他者対話したり協働したりする道徳科の授業を充実する。	毎月校内研究日を設定し、各学年が研究授業を行うことを通して、「考え、議論する道徳」の授業に取り組む。 また、研究授業後の協議会を充実させ、授業改善に取り組む。	4 具体的方策に教員の100%が取り組んだ。	4 実施状況について、90%の保護者・児童から肯定的な評価を得た
				3 具体的方策に教員の90%が取り組んだ。	3 実施状況について、80%の保護者・児童から肯定的な評価を得た
				2 具体的方策に教員の85%が取り組んだ。	2 実施状況について、75%の保護者・児童から肯定的な評価を得た
				1 具体的方策に取り組んだ教員が85%未満だった。	1 実施状況について、肯定的な評価は75%未満だった
		個に応じた指導や多様な学び方を設定した授業を充実する。	学力調査等のデータから、個々の児童の課題を明らかにするとともに、学習形態の工夫やタブレットPC等の活用、児童が考えたことをアウトプットし合う主体的な学習の充実に取り組む	4 具体的方策に教員の100%が取り組んだ。	4 実施状況について、90%の保護者・児童から肯定的な評価を得た
				3 具体的方策に教員の90%が取り組んだ。	3 実施状況について、80%の保護者・児童から肯定的な評価を得た
				2 具体的方策に教員の85%が取り組んだ。	2 実施状況について、75%の保護者・児童から肯定的な評価を得た
				1 具体的方策に取り組んだ教員が85%未満だった。	1 実施状況について、肯定的な評価は75%未満だった
みんなの多様な学びとしあわせをつくる	自他のよさに気付き、それを生かし合う教育の実践	全ての児童が安心して生活できる環境を整備し、配慮を要する児童一人一人に応じた支援を充実する。	ステップ教室やふらっとルームと在籍学級との連携を図り、組織的な支援の充実に取り組む。また、さくら組と通常学級との継続した連携やさくら組における個に応じた指導の充実に取り組む。	4 具体的方策に教員の100%が取り組んだ。	4 実施状況について、90%の保護者・児童から肯定的な評価を得た
				3 具体的方策に教員の90%が取り組んだ。	3 実施状況について、80%の保護者・児童から肯定的な評価を得た
				2 具体的方策に教員の85%が取り組んだ。	2 実施状況について、75%の保護者・児童から肯定的な評価を得た
				1 具体的方策に取り組んだ教員が85%未満だった。	1 実施状況について、肯定的な評価は75%未満だった
		児童が自らの学びを振り返り、「できた」、「わかった」、「もっとやりたい」を感じる授業づくりをする。	日野スタンダードを基盤に、ユニバーサルデザインの考え方による授業を実践する。また、校内資源の活用やエール等の外部機関との連携を図り、特別支援教育の充実に取り組む。	4 具体的方策に教員の100%が取り組んだ。	4 実施状況について、90%の保護者・児童から肯定的な評価を得た
				3 具体的方策に教員の90%が取り組んだ。	3 実施状況について、80%の保護者・児童から肯定的な評価を得た
				2 具体的方策に教員の85%が取り組んだ。	2 実施状況について、75%の保護者・児童から肯定的な評価を得た
				1 具体的方策に取り組んだ教員が85%未満だった。	1 実施状況について、肯定的な評価は75%未満だった
社会と未来に関き、みんなでつくる	つながりを大切にし、児童が主体的に取り組む教育活動の実践	人とつながるよさを実感し、自己肯定感を育む活動を充実する。	たてわり班活動や異年齢の交流活動を定期的に行い、児童が異年齢で遊んだり活動したりするよさに気付いたり、自ら活動を充実させたりできるよう指導・支援に取り組む。	4 具体的方策に教員の100%が取り組んだ。	4 実施状況について、90%の保護者・児童から肯定的な評価を得た
				3 具体的方策に教員の90%が取り組んだ。	3 実施状況について、80%の保護者・児童から肯定的な評価を得た
				2 具体的方策に教員の85%が取り組んだ。	2 実施状況について、75%の保護者・児童から肯定的な評価を得た
				1 具体的方策に取り組んだ教員が85%未満だった。	1 実施状況について、肯定的な評価は75%未満だった
		地域の教育的資源を生かした教育活動や近隣の学校との連携活動を充実する。	地域の施設や人材を活用した学習を全学年で行い、地域への愛着を育む活動に取り組む。また、近隣の幼稚園や保育園、中学校と連携し、学びの連続性や円滑な接続を意識して活動に取り組む。	4 具体的方策に教員の100%が取り組んだ。	4 実施状況について、90%の保護者・児童から肯定的な評価を得た
				3 具体的方策に教員の90%が取り組んだ。	3 実施状況について、80%の保護者・児童から肯定的な評価を得た
				2 具体的方策に教員の85%が取り組んだ。	2 実施状況について、75%の保護者・児童から肯定的な評価を得た
				1 具体的方策に取り組んだ教員が85%未満だった。	1 実施状況について、肯定的な評価は75%未満だった

※評価指標・評価基準は、2の段階を現状としています。